

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	松本ハイランド農業協同組合					
代表者名	氏名	伊藤 茂	役職名	代表理事組合長		
主たる事務所の所在地	松本市 南松本 1-2-16					
主たる事業の分類	大分類	Q 複合サービス事業				
	中分類	87 協同組合 (他に分類されないもの)				
主たる事業の概要	管理補助的経済活動を行う事業所					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外 (任意提出) の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2986	2896	2942	2853	2722
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6447	6253	6376	6179	5885
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0	0	0	0	0
自動車の台数	台	406	406	409	390	390
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	923	895	916	885	762

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

3 計画書 (報告書) の公表方法等

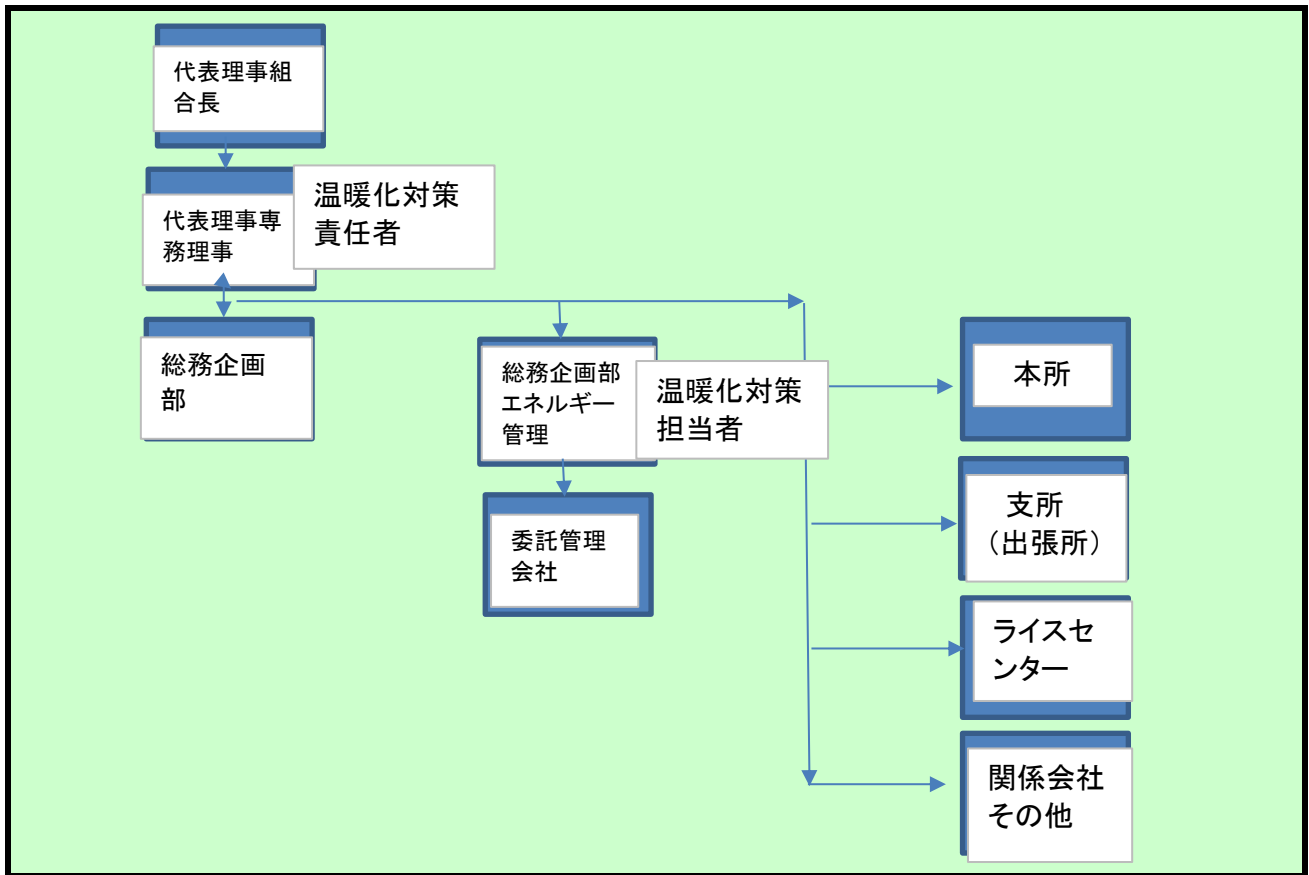
<input type="checkbox"/>	ホームページ	事務所の管理資料による. JA松本ハイランド農業協同組合、月～金、9～17時 本所総務企画部管理課電話 (代) 0263-26-1400
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- 1 事務所の室内設定温度の徹底と実行、食品等の販売施設、食品陳列棚野設定温度の見直し
- 2 ナイトカバーの使用
- 3 経営基盤強化基本計画の実践、支所および出張所の統合
- 4 他企業等の実践する、省エネ法の解説、新製品説明会出席

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

1 省エネ対策会議 1回/期

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,447	t-CO ₂	組合員数	324.71	単位	100人	
28年度	調整後排出量	6,412	t-CO ₂	基準原単位	19.85	t-CO ₂ /	100人	
目標年度	目標排出量	6,253	t-CO ₂	目標原単位	19.25	t-CO ₂ /	100人	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.02	%		
目標設定に関する説明	1%/年							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	6,376	t-CO ₂	組合員数	327.06	単位	100人	
	調整後排出量	6,333	t-CO ₂	原単位	19.49	t-CO ₂ /	100人	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	1.10	%	削減率	1.81	%		
排出量等の増減理由	室内設定温度管理の徹底と実行、食品陳列棚野設定温度の見直し、経営基盤強化基本計画の実践、支所の統合							
第二年度	排出量	6,179	t-CO ₂	組合員数	324.92	単位	100人	
	調整後排出量	6,146	t-CO ₂	原単位	19.02	t-CO ₂ /	100人	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	4.15	%	削減率	4.18	%		
排出量等の増減理由	室内設定温度管理の徹底と実行、食品陳列棚野設定温度の見直し、経営基盤強化基本計画の実践、支所の統合							
第三年度	排出量	5,885	t-CO ₂	組合員数	323.46	単位	100人	
	調整後排出量	5,846	t-CO ₂	原単位	18.19	t-CO ₂ /	100人	寄与度の合計から求めた実績削減率※
31年度	削減率	8.71	%	削減率	8.36	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	室内設定温度管理の徹底と実行、食品陳列棚野設定温度の見直し、経営基盤強化基本計画の実践、支所の統合							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	該当なし	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	#VALUE!	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	#VALUE!	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	#VALUE!	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	923	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	895	t-CO ₂	削減率	3.03	%
31年度						
目標設定に関する説明	1 アイドリングストップの実施 2 運行ルート of 適正化					
第一年度	排出量	916	t-CO ₂	削減率	0.75	%
29年度						
排出量等の増減理由	1 アイドリングストップの実施 2 運行ルート of 適正化 3 省エネ意識の高揚					
第二年度	排出量	885	t-CO ₂	削減率	4.11	%
30年度						
排出量等の増減理由	1 アイドリングストップの実施 2 運行ルート of 適正化 3 省エネ意識の高揚					
第三年度	排出量	762	t-CO ₂	削減率	17.44	%
31年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由	1 アイドリングストップの実施 2 運行ルート of 適正化 3 省エネ意識の高揚					

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握	実施済	第一年度	実施済	実施済	実施済	
	2	エコドライブの励行	実施済	第一年度	実施済	実施済	実施済	
III、IV	—	次世代自動車の導入	実施中	第一年度	実施中	実施中	実施中	

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	130101 室内設定温度管理の強化	29	13	29~31	15
2	エネ起	140303 店舗内食品棚の保冷温度管理の強化	29	35	29~31	20
3	エネ起	その他、ライスセンター籾摺直熱式乾燥装置利用促進	29	1	29~31	5
4	エネ起	330206 冷房機器室外機直射日光遮断設備の取り付け	29	1	29~31	5
5	自動車	アイドリングストップに実施	29	5	29~31	5
6	自動車	運行ルート of 適正化	29	5	29~31	5
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	35		43	33	39
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1未満	150	6,447	150	6,376	150	6,179	150	5,885
合計	150	6,447	150	6,376	150	6,179	150	5,885

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	2	2		
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)			4	4
合計	2	2	4	4
自動車総数	406	409	390	390
次世代車導入割合	0.5	0.5	1	1

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	職員の省エネ意識向上を図る為ノーマイカーデーを全職員を対象に実施した
公共交通機関の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特になし
第一年度実績	生分解性マルチの販売取扱による廃棄物削減
第二年度実績	生分解性マルチの販売取扱による廃棄物削減
第三年度実績	生分解性マルチの販売取扱による廃棄物削減

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	特になし	
その他		